中学地理プリント（基礎確認）
日本の資源と産業 No.13

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目 2回目

1 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？
① 愛知県 ② 神奈川県 ③ 福岡県 ④ 兵庫県

2 現在、阪神工業地帯において大阪府から兵庫県にかけて集積している、石油精製やプラスチック製品などを作る工業を何という？
① 化学工業 ② 機械工業 ③ 繊維工業 ④ 鉄鋼業

3 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
① 工場 ② 農協 ③ 市場 ④ 倉庫

4 火山の地下にあるマグマの熱を利用して発電する方法を何という？
① 風力発電 ② バイオマス発電 ③ 太陽光発電 ④ 地熱発電

5 温暖な気候を利用して、通常よりも早く野菜を収穫する栽培方法に最も適している地域はどこ？
① 中央高地 ② 太平洋側 ③ 瀬戸内側 ④ 日本海側

6 日本の海面養殖業で盛んに生産されており、食卓でも身近な海藻類を何という？
① カキ ② ブリ ③ のり ④ マダイ

7 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？
① 企業城下町 ② 港湾都市 ③ 学園都市 ④ 門前町

8 獲りすぎを防いで海産資源を維持し、漁獲量を安定させる仕組みを何という？
① 遠洋漁業 ② 沿岸漁業 ③ 沖合漁業 ④ 資源管理型漁業

9 大都市の消費者に新鮮な野菜を届けるため、都市の近隣で行われる農業を何という？
① 近郊農業 ② 促成栽培 ③ 企業的農業 ④ 抑制栽培

10 旬の時期以外にも出荷量を安定させるため、ガラスやビニールハウスなどを使って栽培することを何という？
① 酪農 ② 施設園芸農業 ③ 畑作 ④ 稲作

11 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
① 沖合漁業 ② 養殖業 ③ 栽培漁業 ④ 遠洋漁業

12 促成栽培が盛んで、京浜や京阪神といった大都市へ野菜を出荷している四国の県はどこ？
① 群馬県 ② 長野県 ③ 北海道 ④ 高知県

13 京浜工業地帯などで、かつての重化学工業からシフトして集積が進んでいる、高度な技術を要する産業を何という？
① 食品工業 ② 繊維工業 ③ 鉄鋼業 ④ 先端技術産業

14 福岡県に建設され、石炭資源を利用して日本の重化学工業の発展の起点となった製鉄所を何という？
① 釜石製鉄所 ② 川崎製鉄所 ③ 八幡製鉄所 ④ 富士製鉄所

15 高原などの冷涼な気候を利用して、平地の出荷が終わった時期に野菜を出荷する栽培方法を何という？
① 抑制栽培 ② 施設園芸農業 ③ 促成栽培 ④ 近郊農業

いちごドリル プリント
つづきの無料プリント
「日本の資源と産業」のプリント一覧がひらきます